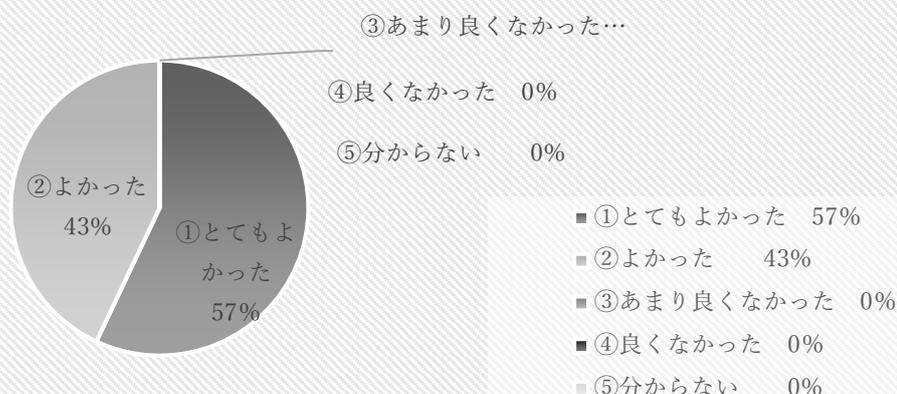


# 令和4年度第4回特別支援学習会感想アンケート

幼児教育センター

## 1 今回の特別支援学習会は、 いかがでしたか？



### 【 感想抜粋 】

#### 【園・小中学校関係者】

- 愛着障害については、分からない事や悩んでいる事が多かったので、今回の研修で具体的に分かりやすく講義をしてくださったので、すっきりしました。明日からの保育に活かしたい。
- ADHDと愛着障害との見極めが難しいですが、その子に合った対応で適切にかかわっていく事で、安定した生活を送っていけるよう、工夫していこうと思った。
- クラスに感情のコントロールが苦手な子がいて、集団の中で気になります。まずは、その子との関係作りにおいて、ポジティブな感情が生まれるように心がけていきたい。
- クラスの中で気になっている子の対応の仕方を変えてみようと思う良いきっかけとなった。どうしても後手の支援になるので、“先手の支援”と“主導権”を意識して接していきたいと思った。
- キーパーソンの役割や大事さが分かりました。園でも話し合い共有していきたい。
- 色々な子どもとのかかわりを通して悩んでいたことが、少し解決したように思う。分かり易い丁寧なお話と、今後に活かせる内容でした。
- 愛着障害の児童への支援の方法や原因について、多くの事例を通して学ぶことができた。愛着障害への対応方法は、発達障害をもつ児童の二次障害への対応とよく似ていると思った。
- 目の前にいる（過去の子も含め）子を思い浮かべながら、話を聞けた。新たな視点をもつことができ、明日からの指導や支援に生かせそうです。ありがとうございました。（関係者だけでなく、地域に向けた講演をすると、かなり効果があるのではないかと感じた。）

#### 【事業所・市関係者】

- 支援について、実際に対応することは難しく感じた。まず、ADHDとの区別なども必要になり、専門家と連携しながら進めていく必要があると思う。
- 講義の中で、今までADHDと診断された人の中に、愛着障害の人もいると聞き、思い当たる方もいたので、今後、今回の支援を実践してみようと思う。
- ADHD、ASD、ADとそれぞれの特徴を改めて理解できた。適切な支援はもちろんあると思うが、一斉の前提はその子自身を知る（実態把握）ことだと思う。